

【いつものことをいつもどおりに】

今週いよいよ三中祭を迎えます。各学級での壁新聞とちぎり絵の制作や合唱コンクールの練習、生徒会執行部や各委員会の企画運営の準備など、今まさに学校全体が総力をあげて突き進んでおり、佳境に入っています。もちろん、三中祭に向けて全力を尽くすことを継続していくべきなのですが、このような時期というっかりしやすいので、意識すべき大事なことに触れておきたいと思います。

それは何と言っても授業です。学校の本文とも言うべきいつもの授業をいつもどおりに行うことを改めて大事にするという意識をもってほしいと思います。

人は「いつもより何かに一生懸命頑張っているから」の代償として、他の面で力を緩めたりしがちなものです。「自分は頑張っているんだからそれくらいはいいでしょう。」と勝手に理由づけをし強引に納得しようとさえしたりします。人には弱さがあるので、その気持ちもわかるのですが、頑張りというのは自分でも本当に納得し周囲にも認められることです。いつものことをいつもどおりに行う上に、特別な時期に力を入れて頑張る姿こそ、自他共に認める頑張りということです。むしろ、いつものことをいつもどおりに行うベースの方が大事だとも言えます。従って、皆さんに求められるのは頑張るベースとして、授業に集中して取り組み、気を抜かず手を抜かずに取り組んでほしいと思います。

三中祭準備期間は午前短縮4時間授業に午後は三中祭準備として行ってきました。時間的に切り替えやすく、意識的にもスムーズに切り替えやすい時間割となっています。生徒の皆さんの頑張りを学校としても支える配慮です。

残りあと2日間です。午前中は授業にとことん集中しましょう。午後は最高の三中祭を目指し作業に集中しましょう。

【制服の整備を】

先週から冬服への衣替えが実施されていますが、皆さん、制服はきちんと整備されていますか。各学年で規律委員会による点検等もあると思いますが、自分の身だしなみですので、進んで意識し整えるようにしましょう。まして、今週は三中祭があり、保護者や地域の方が来校しますので、マナーとしても身だしなみをしっかり整えて迎えましょう。

【不審者対策防犯教室について】

不審者対策防犯教室を毎年行っていますが、今年も10月31日(金)6校時に行っています。弘前警察署や榊形交番と連携して行っています。目標を「的確な状況判断と臨機応変対応に努める。」「不審者発見時の正確かつ迅速な情報伝達(校内放送含む)ができる。」「安全な避難行動ができる。」としており、主に、先生方による不審者対応の訓練と生徒の皆さんの避難の訓練をする場ととらえて取り組んでいます。

不審者の役は警察の方がするのですが、とてもリアルで、先生方も気を引き締めて対応にあたっています。例年、生徒の皆さんの身を守り安全を確保するため真剣に訓練に臨んでいます。生徒の皆さんも避難行動に迅速に真剣に取り組ましましょう。不審者の予測できない動きに対して、どのような避難経路をとればよいのかは実際に難しいところです。不審者のいる現場の状況を的確にとらえて「避難放送1：教室での待機」「避難放送2：安全な場所への避難」により行動をとるのですが、緊急事態のときはすぐ避難放送2になる場合も考えられます。従って、きちんと放送を聞き冷静な行動がとれるように真剣に取り組むことが大切です。

防犯教室の実施前に各学級で事前学習を行います。実際にあった事例をもとに学習しますので、考えを深くし意識を高めてほしいと思います。